

# プラム・カルコア太宰府(中央公民館)からのお知らせ

問い合わせ 文化学習課 文化学習係 ☎(921)2101 FAX(285)2631

✉ bunka-g@city.dazaifu.lg.jp

## 令和7年度まほろば市民大学 受講生募集 ページID 27153

まほろば市民大学とは、老若男女問わず受講できる初心者向けの生涯学習講座です。本年度は4コース開講します。

**受講期間** 5月22日(木)～令和8年1月22日(木) 午後1時～3時 (全15回／原則 第2・4木曜日) ※午前中に教養講座を4～5回予定

**受講コース** (定員・講師)  
①運動コース (20人・理学療法士 谷川博俊さん) ②歌コース (20人・声楽家 平戸伊都子さん)  
③デザイン書道コース (15人・書道家 橋口由佳さん) ④写真コース (20人・6Photo代表 志岐裕介さん)

**料金** 5,000円 (コースにより別途教材費)

**注意事項** 各コース受講者から代表2人を選出し、役員を構成します。当番で受付や会場準備があります。

**申込方法** ①往復はがき 氏名(ふりがな)・住所・年齢・電話番号・コース第1・第2希望を記入して郵送

②官製はがきを持って窓口 ③申込フォーム▶

**申込期限** 4月25日(金)

※申込多数は、市内在住の人を優先して抽選

プラム・カルコア  
文化芸術振興事業

## こどもオペラ～ヘンゼルとグレーテル～ ページID 39644

仲良し兄弟が森の中で出会ったのは、動物さんの音楽隊とおいしそうなお菓子の家。

そして、優しくてこわい魔女!? 物語をベースに本格的なクラシックから童謡、手遊び歌などの親子参加型コンサートです。

**日時** 6月21日(土)午前11時 (開場30分前・公演60分)

**場所** プラム・カルコア太宰府 市民ホール

**料金** 全席指定 高校生以下 500円／一般 1,500円／親子ペア券 1,700円

当日各500円増、0歳から入場可・チケット必要。

**チケット発売日** 4月19日(土) 午前10時～

**チケット販売場所**

①プラム・カルコア太宰府2階窓口

②チケットぴあPコード【295-346】



## 古代山城と大宰府(3) ページID: 7241

# 太宰府の文華～公文書館だより～

神籠石（鹿毛馬城・飯塚市）などでも現地を訪れてみると、たとえば史跡おつば山神籠石（おつば

山城・佐賀県武雄市）、史跡鹿毛馬（かげのうま）などで

今回も、昨年の11月号に続き、古代山城について考えてみましょう。従来、古代山城の分類には朝鮮式山城と神籠石系山城があり、近年これらを総称して古代山城と呼ぶことが一般化してきたことは前回ふれました。このことは朝鮮式、神籠石系の分類が必ずしも有効な方法ではなかったことを示しています。

それでは朝鮮式・神籠石系に代わる分類の仕方はあるのでしょうか。ひとつは嶮山城類・緩山城類という分け方です。これは選地（どんな場所を山城の立地として選んでいるか）による分類といえます。「嶮」は嶮しい、「緩」は緩やかの意味ですから、単純には嶮山城類は高い所に築かれた山城、緩山城類は低い場

所に築かれた山城といえそうです。選地による分類を念頭において、北部九州に展開する神籠石系山城とされているものを踏査してみましたが、実際に現地を訪れてみると、たとえば史跡おつば山神籠石（おつば山城・佐賀県武雄市）、史跡鹿毛馬（かげのうま）などです。水門は城内の雨水などを外に排出するためですから、山城のなかでも最も低い場所にあります。先の二つの山城では、水門はほぼ周囲の平地と同じ高さに設けられており（周囲との比高差0m）、典型的な緩山城といえます。北部九州の山城にはこのような例が多いのですが、一方で史跡御所ヶ谷神籠石（御所ヶ谷城・行橋市）は嶮山城類に入り、城内では規模の大きな中門跡も確認されています。神籠石系山城といえどもそのありかたは決して一様ではないのです。

また古代山城を守固城型、前線基地型に分類することもありますが、これは先の嶮山城・緩山城に対応しておらず、その築城目的が異なることを明らかにした考え方の一つといえるでしょう。

このように古代山城については、前回述べた、いつ築城されたのか、その主体はだれかの問題に加えて、それぞれの築城目的にも注目すべきと考えます。